

2017年 11月

ゆめとまの家おしどり

〒520-3244

湖南市サイドタウン3丁目8-33

TEL: 0748-74-8880

FAX: 0748-74-8881



### 『その人らしく』

先日、参加した研修にて、一番始めに講師の方にこう投げかけられました。『リハビリテーション（リハビリ）という言葉の意味を知っていますか？』

よくリハビリと聞くと、テレビで骨折したスポーツ選手が病院で体を動かしている映像が流れたり、ご高齢者が元気でいられるように、器械などを使って体操されていたりする様子が想像されます。もちろんそういった機能回復訓練というものもリハビリですが、これはリハビリの一つであって、本来の意味ではありませんというものでした。

リハビリテーションの語源はre(再び)habilis(ふさわしい)tion(～すること)と「再びふさわしい状態にすること」という意味になり、中世では「名誉の回復」という用語としても使われていたそうです。つまりリハビリとは「その人らしく生きる権利の回復を図ること」と言う意味です。

「会って話す」「電話をする」「一緒に食事をする」「肩を揉む」「得意なことや昔の話を教えてもらう」など これらはご本人にとっては嬉しいものであり、すべてリハビリになります。

ゆめとまでも、その人がその人らしく生活できるように、皆さんと共に「からだいきいき」「脳いきいき」「お腹いきいき」そして、「心いきいき」活動していきたいと思えます。

### 「きれいな秋さがし」



秋風の気持ちいい季節の中、コスモス畑を觀に近江八幡までドライブへ！こんな久しぶりやなあと車中からワクワクと・・・

壮大な景色に「やっぱり自然はいいね」「ええ景色やったな」と会話が弾み、帰りには、親切な方が「デイサービスの方なんですか？よかったら、もって帰って飾ってください！」と一束のコスモスをくださいました。可憐なコスモスの花と見知らぬ方との出会いにすがすがしいお出かけとなりました。

また、来年も楽しみです。



### 「なつかしの炭火焼」

今日の昼食はみんなで作れるものをするということで、さんまの炭火焼をしました。「よう魚も焼いたなー」「よし、火おこしするか！」と皆さん次々に外へ出て、火おこしからはじめ、さんまからどんどんおいしそうな香りが広がっていきます。焼きあがるのを待つ間は、雑草が気になるなと畑の周りの草引きをしたり、中の食卓の用意をしたりと、できあがりを楽しみに…

できあがると「やっぱり焼きたてはおいしいなあ」と自然と笑顔の会話が広がっていました。





# 第三回 ゆめとま収穫祭 開催!

今年も畑の収穫の喜びを皆さんで分かち合うために、また、ゆめとまの活動を多くの方に知ってもらえるように収穫祭を開催しました。当日は晴天に恵まれ、地域の方やご家族さんをはじめ、多くの方が来てくださいました。みなさん本当にありがとうございました。

畑のシンボルとして  
作製した風車も設置!



当日のさつまいもの収穫!!

芋おこしや芋の根取り、里芋の収穫などを行いました。

予想以上にたくさん採れて「ようさん採れたなあ〜」「よう、畑でしてましたわ、おいしいさつまいもをつくるにはな…」と、話も弾みました。

昼食の炊き込みごはんや豚汁、おやつのだんごもちには、採れたての野菜も入れており、その恵みに感謝しながら、いただきました。

日光を浴びながら、収穫の喜びを分かち合った後の、昼食はまた一層おいしいものですね。

たくさん、さつまいもが採れたので「さて、何個とれて、何グラムだったでしょー?」と収穫量のクイズをしました。〇個ぐらいかなーそれぞれ予想立てたあと、実際に、「1,2、…」と個数を数えました。湖南省からお預かりしている空中栽培のものゆめとまの畑で育てていたもの合せて、なんと合計 65 本 7.7 kg も収穫がありました。



～収穫祭 案内～

「字を書く方」「飾りをつける方」どの看板もそれぞれの得意なことを活かして、趣向を凝らし作成しました。